

平和の大切さについて 考えてみませんか。

終戦から70年が過ぎ、戦争の記憶が薄れようとしています。今年も、戦争の悲惨さ、核兵器の恐ろしさ、平和の大切さを伝えるため、「非核・平和パネル展」と「夏休み平和映画会」を開催します。



©2015「母と暮せば」製作委員会

非核・平和パネル展

西東京市の空襲の被害、今も残る戦争の遺跡や資料のほか、広島・長崎の原子爆弾の被害の様子をパネルで紹介します。

- 西東京市戦災パネル
 - ヒロシマ・ナガサキ被爆の実相等に関するポスター
 - 1t爆弾模型
 - 原爆模擬爆弾の資料
- 時 8月1日(月)～5日(金)午前10時～午後5時(初日は正午から、最終日は2時まで)
- 場 アスタビル2階センターコート

常設展示

- 西東京市戦災パネル
 - 1t爆弾模型の展示
- 場 西東京市民会館
※8月31日(水)まで(休館日を除く毎日。以後不定期)



1t爆弾模型

- 戦争の遺品の展示
- 場 田無庁舎2階展示コーナー

夏休み平和映画会

上映作品 「母と暮せば」

原爆で亡くなったはずの息子が母親の前に突然現れる。戦後の長崎を舞台に、母と息子の優しく悲しい感動の物語。

戦後70年。作家の井上ひさしが晩年に構想していた「戦後命の三部作」の遺志を、山田洋次監督が引き継ぎ、「ナガサキ」をテーマに製作された作品。監督：山田洋次
出演：吉永小百合、二宮和也、黒木華
※映画上映前に、「忘れてはいけない

記憶～西東京市にもあった戦争～」の上映、「広島平和の旅」参加者による報告会を実施します。

- 時 8月20日(土)(午後1時開場)
 - 1時30分：「忘れてはいけない記憶～西東京市にもあった戦争～」上映…戦後70年の節目に戦争を風化させることなく次世代に伝えていく取組として製作した映像作品
 - 2時：「広島平和の旅」参加者報告会
 - 2時30分：映画上映
- 場 西東京市民会館
※当日、直接会場へ

□共催 非核・平和をすすめる西東京市民の会 ◆協働コミュニティ課(☎042-438-4046)

第16回 西東京市民まつり出演者募集

◆パレード

時 11月13日(日)午前10時30分～11時30分(予定)
場 ひばりヶ丘駅南口～会場(西東京いこいの森公園)

◆野外演芸

時 11月12日(土)午前10時～午後4時・13日(日)午前9時～午後3時30分
場 野外特設ステージ、パフォーマンス・ストリート

対 主に市内で活動する市内在住・在勤・在学の個人・団体

□申込期限 8月19日(金)(必着)

申 パレード：はがきに「パレード参加」・団体名・団体の代表者名(個人は氏名)・住所・電話番号・参加内容・参加人数を明記し☎へ

野外演芸：文化振興課(保谷庁舎3階)・市HPで配布の参加申込書を郵送・ファクス・Eメールで☎へ

※演芸は応募状況により、参加希望日に沿えない場合があります。

※各実施要領は文化振興課・市HPで配布
☎市民まつり実行委員会(〒202-8555市役所文化振興課内・☎042-438-4040)

◆文化振興課(☎042-438-4040)



野外特設ステージ

だから児童館をおすすめします!

市内には11カ所も児童館があります。いろいろな児童館へ行ってみよう!

①乳幼児向け(0～5歳)

- 乳幼児活動
- 子育てひろば[※]

午前中は乳幼児専用(学校休業日以外)のため、雨の日や暑くて外で遊べない日も思いっきり体を動かせます。また年代別の活動も工夫しており、保護者と子どもと一緒に友達の輪を広げられます。



ようじのつどい

②小学生向け(6～12歳)

- 工作・クッキング
- 子どもまつり・ランチタイム[※]

遊戯室や館庭で遊んだり図書室でゆっくり本を読んだりすることができます。また行事に参加すると、いつもよりもっと楽しい経験が待っています。いろいろな年代の新しい友達を作ってみませんか。

③中学・高校生年代向け(13～18歳)

- スポーツ大会・夏フェス・ウインターライブ[※]
- 中学・高校生年代イベントプロジェクト
中高生年代特化型センター(ひばりが丘・下保谷)には、みんなの「やりたい!」に応えるさまざまな設備が充実!ライブスタジオ・ダンススタジオ・スポーツアリーナ・フットサルコートなどを利用できます。

④全児童館合同行事

- 児童館キャンプ
 - プレイリーダー養成講座[※]
- 年間を通じ、野外活動をテーマに友達・親子・地域で参加できる行事を企画しています。夏休みの児童館キャンプは友好都市の山梨県北杜市の星空の下、テントを張って子どもたちが貴重な自然体験をすることができます。

◆児童青少年課(☎042-460-9843)

ひまわりに囲まれて夏を体感!

～ひまわり迷路を一般公開～

市と東大生態調和農学機構が共同で取り組む「ひまわりプロジェクト DE OIL 2016」の一環として、同機構のひまわり畑を一般公開します。広さ1,000㎡のひまわり畑が迷路になっています。ぜひ挑戦してみてください!



ひまわりクイズもあるよ!

- 時 8月16日(火)～26日(金)(土・日・月曜日を除く)午前9時30分～午後4時
- ※雨天などの場合は中止
- 場 東大生態調和農学機構(正門を入り右側)
- ※熱中症対策をしてお越しください。

- ※車での来場はご遠慮ください。
- ☎市民協働推進センター(☎042-497-6950)
- ◆協働コミュニティ課(☎042-438-4046)

多摩六都科学館ナビ



お盆限定プラネタリウム BACK TO THE MOON FOR GOOD

無人探査車を月に送り込むという民間会社が企画した月探査コンテストに、日本のチームも挑戦します。月探査の歴史と新たな人類のチャレンジを迫力ある映像で紹介。当日は、今夜の星空の生解説とともに楽しみください。

時 8月11日(木)～15日(月)午後5時45分～6時35分

- 対・定 どなたでも・234人
- ※小学2年生以下は保護者同伴
- ¥ 大人1000円、4歳～高校生400円
- 申 当日開館時よりインフォメーションにて観覧券を販売
- ☎ 多摩六都科学館(☎042-469-6100)
- ※8月中は毎日開館

ロフト・サイエンス・コラム

ペルセウス座流星群を見よう!

毎年お盆のころに観測できる「ペルセウス座流星群」。ペルセウス座の方向から放射状に流れ星がやって来るように見えるので、その名がついています。

流れ星は宇宙空間に漂っていた塵(砂粒のようなもの)が地球の大気に突入し、高温になって光る現象ですが、それらの塵は彗星が運んできたものです。塵と氷を含んでいる彗星は、太陽の近くを通る時に氷が溶け、塵をまき散らします。その塵が多く漂っている空間に地球が通りかかると、流星群が見られるというわけです。

今年の「ペルセウス座流星群」のピークは8月12日の夜遅くから13日

の明け方前だと予測されています。東京では街の明かりなどで1時間に数個程度しか見えませんが、空の暗い場所ほど見えやすくなります。お盆休みでお出掛けの際には、ぜひ観測に挑戦してみてください。



ペルセウス座